別紙様式第１号

令和６年度畜産経営指導支援事業申込書

年　月　日

一般社団法人北海道酪農畜産協会

会　長　　小椋　茂敏　　様

［農協等または個別畜産経営名］

［代表者名］

　このたび、畜産経営指導支援事業実施要領を承諾し、同要領第２の事業に申し込みたいので、同要領第５の規定に基づき、下記のとおり申し込みます。

記

申込者（農協等担当者または個別畜産経営名）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属・役職 |  | 氏名 |  |
| 電話番号 |  | メールアドレス |  |

１　酪農経営分析

１）支援対象経営

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ｸﾐｶﾝCD  （※1） | 乳検CD  （※2） | 該当する場合○ | | | | | 備考 |
| 法人  （※3） | 放牧  （※4） | TMRC（※5） | 複合部門 | |
| 耕種 | 畜産 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |

※1 必須項目

※2 牛群検定事業に参加の場合に記入（略さず7桁数字を入力、不参加は空欄）

※3 一戸法人等で個人経営として分析する場合は記入しない

※4 搾乳牛が採食している場合（育成・乾乳牛のみを放牧する場合は記入しない）

※5 分析対象年にTMRｾﾝﾀｰから定期的に飼料の供給を受けている場合

※6 欄が不足する場合は別葉にて整理

２）分析結果提出希望時期　　　　　　年　　　　月頃まで

３）分析結果の見方の説明　　希望する　・　希望しない　　※いずれかに○

２　総合診断

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支援対象  経営名 | 経営  類型  (※1) | 経営  規模  (※2) | 住所 | 個体識別  農家ID  (※3) | 申込理由  (※4) | 経営課題  (※5) | 現地調査  可能時期  (※6) | 指導助言  希望時期  (※7) |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

※1 「酪農」「肉用牛繁殖」「肉用牛肥育」等と経営類型がわかるように記載

※2 頭数規模（経産牛頭数、繁殖雌牛頭数、肥育牛常時飼養頭数等）、粗飼料面積（牧草、デントコーン等）、労働人数（家族労働人数、雇用労働人数等）を記載

※3 （独）家畜改良センターに登録している農家コード（複数ある場合は全て記入）

※4 申込に至った理由を簡潔に記載（例：後継者に経営状況を把握してもらうため）

※5 農協等からみた支援対象経営の課題を記載（例：経営コストが高い）

　　　　（農協等が過去に実施した指導内容が記載された内部報告書等の写しの添付可）

※6 現地調査可能時期を記載（牧草収穫時期等繁忙期は避けます）

※7 協会が総合診断結果をもって指導助言を実施してほしい時期を記載

３　フォローアップ

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 支援対象  経営名 | 総合診断  実施年度  (※1) | 協会の  支援方法  (※2) | 実施予定  回数  (※3) | 実施予定  時期  (※4) |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

※1 総合診断と同年度の実施を希望する場合は、実施予定年度を記載

※2 「現地指導参加」「検討会リモート参加」等、協会の出張の有無がわかるよう記載

※3 当年度に実施する予定回数を記載

※4 当年度に実施する予定時期を記載（複数回希望の場合は、それぞれの予定時期を記載）

４　シミュレーション

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 支援対象  経営名 | 総合診断  実施年度  (※1) | シミュレーションの目的  (※2) | 実施希望  時期  (※3) |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

※1 総合診断と同年度の実施を希望する場合は、実施予定年度を記載

　　　※2 「新規投資に係る資金計画の作成」など

※3 経営改善計画策定が必要な時期等を記載（資金借入のための期限がある場合など、優先的に取り組むよう調整します）

５　モニタリング

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 支援対象  経営名 | 決算期末月(※1) | 開始希望  年月 | モニタリングに必要な  データ提供方法(※2) | | 定期的な  現地確認  希望時期  (※3) |
| 導入・販売 | 収支 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※1 個人経営の場合は12月、法人経営の場合は決算期末月を記載

※2 データの提供元（ＪＡ等）、データの種類（ｴｸｾﾙ、PDF、FAX等）を記載

※3 年２回の現地確認の概ねの時期を記載

６　研修会等支援

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 実施区分  (※1) | 対　　象  (※2) | 内　　容  (※3) | 開催予定時期  (※4) |
|  |  |  |  |

※1 検討会、研修会、勉強会等を記載

※2 農協職員、酪農経営者（〇〇部会）等、対象者を記載

※3 経営分析・診断結果に関する内容だが、生産技術面でも内容によっては対応できる可能性があるので、応相談

※4 概ねの開催予定時期を記載